

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例等に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、映像や音声などに不具合が生じることがあります。その場合は、本機からの距離などを変えてご使用ください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が硬いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 車から離れるとき(本機を使用しないとき)は、本機に直射日光が当たらないように、車のサンシェードなどをお使いください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、画面の明るさを自動調整したり、本機の起動を停止する場合があります。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99%の精度で管理されていますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。
- 液晶の保護シートを使用する場合は、必ず別売の低反射シート(CA-ZND060D)を使用してください。他の保護シートを使用すると、視認性や操作性が損なわれる場合があります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報(登録地の位置や電話番号など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 番組表などの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報(登録地など)は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されており、分解したり、改造することも禁じられております。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

地上デジタル放送の受信について

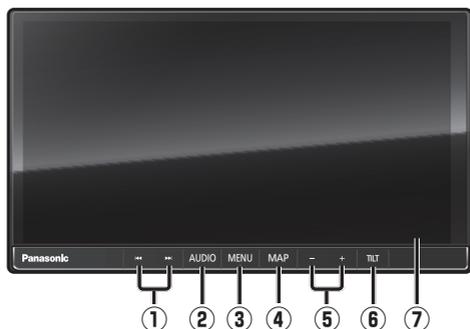
- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声がなくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニターへ出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品は、B-CASカードを使用せずに地上デジタル放送を視聴できる新RMP方式*を採用しているため、B-CASカードを付属していません。

*新RMP方式とは、地上デジタル放送のコンテンツ権利保護専用方式です。

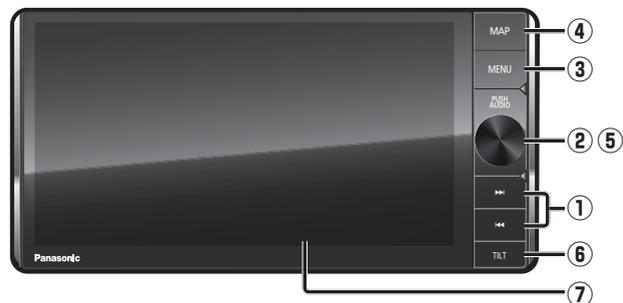
詳しくは、下記サイトをご覧ください。
一般社団法人地上放送RMP管理センター
<http://www.trmp.or.jp/>

各部のなまえとはたらき

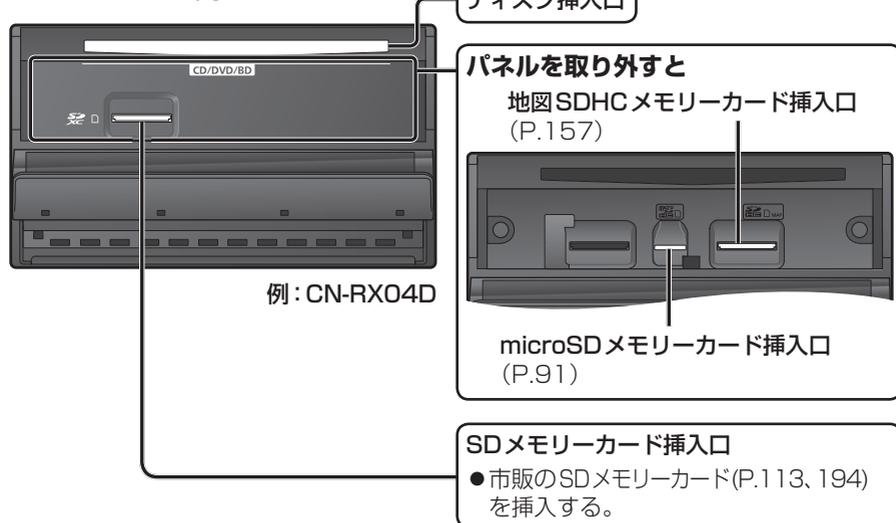
RX04



RX04W



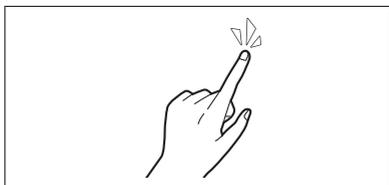
<ディスプレイ開>



①		<ul style="list-style-type: none"> ● 頭出し ● 早送り・早戻し(押し続ける) ● 選局する ● シーク選局(1秒以上押す) ● 選局する ● 連続選局(押し続ける)
②	オーディオ AUDIO	<ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ画面に切換 ● オーディオメニューを表示 ● オーディオOFF/ON(2秒以上押す)
③	メニュー MENU	<ul style="list-style-type: none"> ● ツートップメニューを表示 ● 音声認識を開始(1秒以上押す) ● タッチキーを表示 (タッチキーを表示していないときに押す) ● ツートップメニューを表示 (タッチキー表示中に押す)
④	マップ MAP	<ul style="list-style-type: none"> ● 自車位置(現在地)を表示 ● 画質調整画面を表示(2秒以上押す)
⑤	<p>RX04 音量ボタン(+ -)</p> <p>RX04W 音量つまみ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量を調整
⑥	チルト TILT	<ul style="list-style-type: none"> ● OPEN/EJECT画面の表示/消去 ● ディスプレイを閉じる
⑦	タッチパネル	<ul style="list-style-type: none"> ● タッチ操作時に使用

タッチパネルの操作について

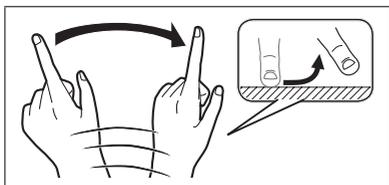
本機のタッチパネルの操作のしかたは、下記のとおりです。



■タッチ

指で画面に軽く触れる。

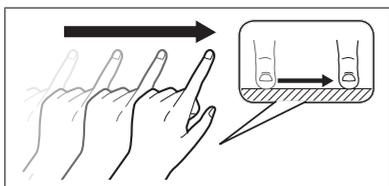
- 本書で「〇〇を選ぶ」と記載している場合は、タッチで項目を選んでください。
- 本書で「〇秒以上タッチする」「タッチし続ける」と記載している場合は、長くタッチしてください。



■フリック

指で画面をはらう。

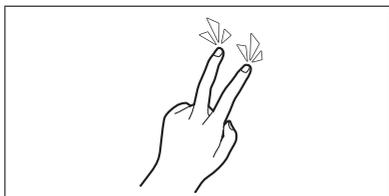
- メニュー画面をフリックした方向に切り換える。
- リストの項目をフリックした方向に移動させる。
- 地図画面をフリックした方向にスクロールする。



■ドラッグ

指で画面をタッチしたまま、なぞる。

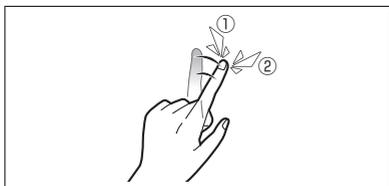
- メニュー画面をドラッグした方向に切り換える。
- リストの項目をドラッグした方向に移動させる。
- 地図画面をドラッグした方向にスクロールする。



■2点タッチ (同時に2カ所をタッチ)

同時に2カ所をタッチする。

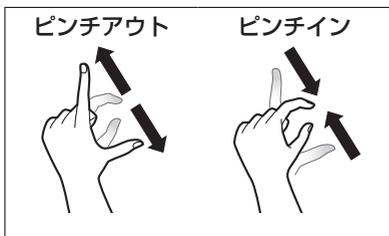
- 地図の縮尺を「広域」に切り換える。



■ダブルタップ (連続して2回タッチ)

同じ場所を連続して2回タッチする。

- 地図の縮尺を「詳細」に切り換える。



■ピンチ

2本の指で、間隔を広げる/狭めるようになぞる。

- ピンチアウト (広げる)
地図の縮尺を「詳細」に切り換える。
・指の間をぴったりつけずに、指1本分くらい間隔をあけてください。
- ピンチイン (狭める)
地図の縮尺を「広域」に切り換える。

基本操作・準備 (確認・調整)

電源を入れる

1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。
- セキュリティコード入力画面が表示されたら→P.29

2 警告画面の注意事項を確認して、確認を選ぶ

- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- オーディオ画面が表示されたときは、MAPを押すとナビゲーション画面(現在地)に切り換わります。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。
- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETCカードの状態などをお知らせします。
- BLUETOOTH対応機器を本機に接続しているときは、本機の電源を入れるとBLUETOOTH対応機器との接続確認のメッセージが表示される場合があります。
- メンテナンス情報の設定をすると、本機の電源を入れたときに、メンテナンス情報の案内画面が設定された条件で表示されます。(P.155)

電源を切るには

車のエンジンを止める (ACCをOFFにする)

- 本機の電源が切れます。
- ETC2.0車載器を接続している場合は、カード抜き忘れ案内をお知らせします。(P.173)
- iPodを接続している場合は、iPod抜き忘れ案内をお知らせします。(P.174)
- 盗難多発地点でエンジンを止めた場合は、盗難多発地点音声案内をお知らせします。(P.174)

自車位置を確認する

初めて本機を起動したときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図(現在地画面)が表示されます。見晴らしの良い場所で下記の操作を行ってください。

1 GPSを受信していることを確認する

 GPSを受信すると方位マークの灰色の部分黄色になります。



GPSを受信すると、現在時刻が表示されます。

- 未受信の場合は、---:--と表示されます。

2 見晴らしの良い道路を、そのまましばらく走行する(60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

お知らせ

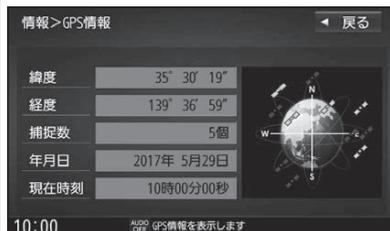
- しばらくたっても自車位置が表示されないときは、GPS情報(P.16)から受信状態を確認してください。

はじめに

タッチパネルの操作について / 基本操作・準備 (確認・調整)

GPS情報を確認する

- 1 ツートップメニュー(P.24)から **情報・設定** を選ぶ
- 2 情報・設定メニューから **情報** を選ぶ
- 3 情報メニューから **GPS情報** を選ぶ
- 4 GPS情報を確認する



- 緯度: 現在位置の緯度を表示
- 経度: 現在位置の経度を表示
- 捕捉数: 測位に使用している衛星の数を表示
- 年月日: 現在の日付を表示
- 現在時刻: 現在時刻を表示

自車位置を変更する

通常は、この操作は必要ありません。

- 1 ツートップメニュー(P.24)から **情報・設定** を選ぶ
- 2 情報・設定メニューから **ナビ設定** を選ぶ
- 3 ナビ設定画面から **表示** を選ぶ
- 4 自車位置の **修正する** を選ぶ



- 5 位置を調整し、**セット** を選ぶ



- 微調整: 位置の微調整ができます。

- 6 自車マークを進行方向に合わせ、**セット** を選ぶ



ナビゲーションの音量を調整する

- 1 情報・設定メニュー(P.25)から **ナビ設定** を選ぶ
- 2 ナビ設定画面から **ナビ案内音量** を選ぶ
- 3 ナビ案内音量画面からナビゲーションの音量を調整する



- /+**: 音量を調整する(15段階) [お買い上げ時の設定: 5]
- 消音**: 音声案内なし

本体の音量ボタン/音量つまみでナビゲーションの音量を調整する/しないを設定する

ナビ案内音量画面(上記)から案内出力中の本体音量ボタンでの音量調整する/しないを選ぶ [お買い上げ時の設定: しない]

お知らせ

- 音声案内の詳細な項目(出力するスピーカー、高速走行時の音量など)を設定するには→P.172
- 音声案内および操作音は、リアスピーカーからは出力されません。

オーディオの音量を調整する

RX04

-/+ を押して調整する(64段階)

RX04W

音量つまみを回して調整する(64段階)

音量小 (〇) 音量大

お知らせ

- 音量は、オーディオごとに記憶されます。

オーディオの音声を一時的に消音する(ミュート)

ランチャーメニューからミュートする

準備

- ランチャーメニューに **消音** タッチキーを表示させてください。(P.40)

- 1 現在地画面で **LAUNCHER** を選ぶ



- 2 ランチャーメニューから **消音** を選ぶ



ステアリングスイッチでミュートする

準備

- ステアリングスイッチにミュート機能を割り当ててください。(P.23)

MUTE を割り当てたステアリングスイッチを押す

- もう一度押すと解除されます。

お知らせ

- 消音時は、「消音」と表示されます。
- ナビゲーションの音声案内や、音声認識のトークバックなどはミュートされません。
- ハンズフリーの音声(通話音・発着音)はミュートされません。
- オーディオをOFFにするには→P.81

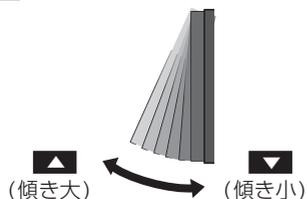
ディスプレイの角度を調整する (TILT)

1 [TILT] を押す

2 角度を調整する (5段階)



- ▲: 傾きが大きくなる
- ▼: 傾きが小さくなる



3 [TILT] を押す

お願い

- 周辺に物を置くなど、動きを妨げないでください。
- 手で動かすなど、無理な力を加えないでください。
- 可動部周辺に異物が挟まらないようにしてください。

お知らせ

- エンジン进行すると、全閉状態になります。
- 次回エンジンをかけたとき、今回調整した角度まで開きます。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。(P.127)

画面を一時的に消す

情報・設定メニュー (P.25) から
画面OFFを選ぶ

画面を再度表示するには

[AUDIO] [MENU] [MAP] [TILT]
のいずれかを押すか、画面をタッチする

車両信号情報を確認する

1 情報メニュー (P.25) から 車両信号情報 を選ぶ

2 車両信号情報を確認する (下記)



センサー学習値初期化

車速パルスと学習レベルを初期化します。初期化後は、車のエンジンを止め (ACC OFF)、約10秒以上過ぎてから再度電源を入れてください。

項目	確認内容
走行状態 (パーキングブレーキ)	パーキングブレーキ*1 をかけると、「停車」に、解除すると「走行」に変わりますか?
リバース	シフトレバーをリバース (R) に入れると「ON」、解除すると「OFF」に変わりますか?
スモールランプ	車のスモールランプを点灯させると「ON」、消灯させると「OFF」に変わりますか?
車速パルス	走行後、数字が変化していますか?
+B電圧	バッテリーの電圧が表示されます。12V (11V ~ 16V) になっていますか?
学習レベル	走行後、数字が変化していますか? ● 距離: Level 1 ~ Level 5 ● 回転: Level 1-1 ~ Level 5-5 ● 3D: Level 1 ~ Level 5

* 1 本書では、「パーキングブレーキ」「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」などのことを、「パーキングブレーキ」と呼称して、表記しています。

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
 - ・渋滞・停車を頻繁に繰り返す
 - ・右左折が多い
 - ・右左折が極端に少ない
 - ・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「センサー学習値初期化」をしてください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・タイヤを交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 本機は普段使用する道を学習しており、ルート設定では学習した道を優先的に探索するため、他の効率の良い道が見つかって、ルート設定に反映されない場合があります。そのときは「ルート学習結果の初期化」(P.175)をして、学習しなおすことをおすすめします。
- 「車速信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号コードの接続を確認してください。
- 車種によっては、速度を上げると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

取り付け・配線の確認

拡張ユニット情報を確認する

1 情報メニュー (P.25) から **拡張ユニット情報** を選ぶ

2 拡張ユニット情報を確認する (下記)



項目	確認内容
iPod* ¹	iPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB* ¹	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？
ETC2.0ユニット	別売のETC2.0車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？
ドライブレコーダー	別売のドライブレコーダーを接続している場合、ON表示になっていますか？

* 1 同時には接続できません。

初期設定をする

車種を設定する

車種を設定すると、有料道路の料金計算に利用されます。

1 情報・設定メニュー (P.25) から **システム設定** を選ぶ

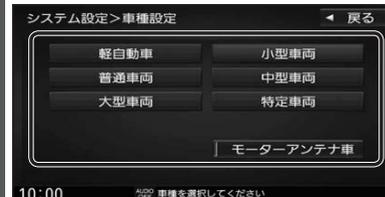
2 システム設定画面から **その他設定** を選ぶ



3 **車種設定** を選ぶ



4 車種を選ぶ



- 軽自動車 ● 小型車両 [お買い上げ時の設定]
- 普通車両 ● 中型車両
- 大型車両 ● 特定車両
- モーターアンテナ車 を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。[お買い上げ時の設定：OFF]
- モーターアンテナ車の場合*¹
ONに設定する。(インジケーター点灯)
● オーディオのON/OFFに連動して、アンテナが伸縮します。
- モーターアンテナ車以外の場合
OFFに設定する。(インジケーター消灯)

* 1 モーターアンテナ車の留意点

- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、FM-VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

ユーザー名を設定する

1 システム設定画面 (左記) から **ユーザーカスタマイズ** を選ぶ

- 地図画面でユーザーカスタマイズタッチキー (P.36) を選んでも、ユーザーカスタマイズ画面を表示します。

2 ユーザーカスタマイズ画面から **編集** を選ぶ



- ユーザー切替
[お買い上げ時の設定：ユーザー 1]
- ユーザー名表示
[お買い上げ時の設定：する]

3 ユーザー名を入力し、**決定** を選ぶ

- 全角4文字 (半角8文字) まで
- 文字入力のしかた→P.190

ユーザーを切り換える

ユーザーカスタマイズ画面 (上記) から **1 / 2** を選び、**はい** を選ぶ

- 選んだユーザーに切り換わります。
- ユーザー名表示 [する] に設定すると、地図画面にユーザーカスタマイズタッチキーが表示されます。(P.36)
- ユーザーごとに、下記の項目を記憶させることができます。
 - ・表示設定 (昼夜切替は記憶されません)
 - ・探索設定 (到着予想は記憶されません)
 - ・案内設定
 - ・ランチャー設定
 - ・ナビ案内音量
 - ・履歴
 - ・ハンズフリー通話設定
 - ・登録地編集
 - ・キー操作音
 - ・音認システム発話音量
 - ・ストラダチューン (ガイダンスの事故多発地点案内の設定は記憶されません)

はじめに

取り付け・配線の確認 / 初期設定をする

初期設定をする

自宅を登録する

目的地メニューから登録する

- 1 自宅が登録されていない状態で、目的地メニュー(P.25)から**自宅**を選ぶ
- 2 **はい**を選ぶ
- 3 自宅の場所を検索する
 - 検索のしかたは、「行き先を探す」と同じです。(P.54~57)
- 4 **自宅登録**を選ぶ
 - カーソルの地点が、自宅として登録されます。
 - 自宅に出入口の情報がある場合は、メッセージが表示されます。**はい**を選ぶと、出入口の位置が自宅として登録されます。
 - 引き続き、自宅へのルートを探索できます。

登録地編集画面から登録する

- 1 自宅が登録されていない状態で、ナビ設定画面(P.16)から**登録地編集**を選ぶ
- 2 **自宅編集<登録されていません>**を選ぶ
- 3 自宅の場所を検索する
 - 検索のしかたは、「行き先を探す」と同じです。(P.54~57)
- 4 **自宅登録**を選ぶ
 - カーソルの地点が、自宅として登録されます。
 - 出入口の情報がある場合は、メッセージが表示されます。**はい**を選ぶと、出入口の位置が自宅として登録されます。

お知らせ

- 登録した自宅を呼び出すには→P.56
- 自宅を別の地点に変更するときは、自宅を削除(右記)してから、再度登録してください。

自宅を編集するには

- 1 ナビ設定画面(P.16)から**登録地編集**を選ぶ
- 2 **自宅編集**を選ぶ
 - 自宅の登録地詳細画面が表示されます。
- 3 自宅の登録地詳細画面から**自宅を編集する**

 - 編集のしかたは、「登録地を編集する」と同じです。(P.72~73)

自宅を削除するには

- 1 自宅の登録地詳細画面(上記)から**削除**を選ぶ
- 2 **はい**を選ぶ
 - 自宅が削除されます。

ステアリングスイッチの設定をする

純正ステアリングスイッチを装備している車の場合、ステアリングスイッチに本機の機能を割り当てて、操作できます。

- 1 情報・設定メニュー(P.25)から**システム設定**を選ぶ
- 2 システム設定画面から**ステアリングスイッチ**を選ぶ
- 3 設定したい機能を選ぶ



割り当て可能な機能	対応する本体ボタン/タッチキー
VOL UP	RX04 (+) 大, RX04W (大)
VOL DOWN	RX04 (-) 小, RX04W (小)
MUTE	消音*1 (オーディオの音声を一時的に消音)
	電話に出る (電話に出る)
	電話を切る (電話を切る(通話中)/電話に出ない(着信中))
TRACK UP	次へ
TRACK DOWN	前へ
AUDIO	AUDIO (オーディオ画面に切替, オーディオメニューを表示)
SOURCE	SOURCE (オーディオの種類を切替 (切り換わりかた→P.80), 音声認識を起動(1秒以上押す))
MENU	MENU (ツートップメニューを表示)
現在地	MAP (現在地画面に切り換える)
広域	広域 (縮尺を広域に切り換える)
詳細	詳細 (縮尺を詳細に切り換える)

● 初期化: 設定を初期化

- 4 車のステアリングスイッチで、機能を割り当てたいスイッチを1秒以上押す
 - 手順3~4を繰り返し、ステアリングスイッチに機能を割り当ててください。
- 5 すべての機能を割り当てたら、**完了**を選ぶ
 - ステアリングスイッチの設定が完了します。

お願い

- すべてのステアリングスイッチに機能を登録してください。機能が登録されていないステアリングスイッチがあると、正しく動作しない場合があります。

お知らせ

- 車種やグレードによっては、操作可能な機能が異なる場合があります。詳しくは下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>
- ひとつのスイッチに複数の機能を割り当てることはできません。
- ステアリングスイッチ設定画面を表示中は、ステアリングスイッチで本機の操作はできません。

* 1 ランチャーメニューに「消音」を割り当てると、タッチキーでも操作できます。(P.40)
※ステアリングスイッチに「MUTE」を割り当てる際に、ランチャーメニューに「消音」を割り当てる必要はありません。

* 2 対応する本体ボタン / タッチキーはありませんが、ステアリングスイッチに機能を割り当てることができます。

はじめに

初期設定をする / ステアリングスイッチの設定をする

メニュー画面の操作

ツートップメニューを表示する

- MENU** を押す
- ツートップメニューが表示されます。

- Blu-ray Disc・DVD画面では、タッチキーが表示されていない状態で[MENU]を押すとタッチキーが表示されます。
- タッチキーが表示された状態でもう一度[MENU]を押すと、ツートップメニューが表示されます。

オーディオメニュー

カスタマイズ (P.26)



- FM/AM P.89
- SD *1 P.114
- iPod P.119
- TV P.82
- USB *1 P.114
- BLUETOOTH Audio P.101
- MEMORY MUSIC *2 P.104
- Blu-ray Disc/DVD/CD P.92~100
- HDMI *3 P.163
- VTR *3 P.163
- 交通情報 *3 P.89

ツートップメニュー

オーディオ ショートカット (P.150) 音声認識 (P.150) 目的地 ショートカット



- AUDIO ON(OFF) P.81
- ハンズフリー P.139
- Drive P@ss P.144
- 情報・設定 P.25
- ルート P.59

お知らせ

- 目的地ショートカットおよびオーディオショートカットの項目を変更できます。(P.26)

目的地メニュー

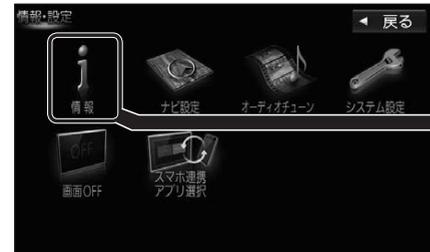
カスタマイズ (P.26)



- 名称 P.54
- 電話番号 P.54
- 周辺施設 P.55
- 住所 P.55
- 登録地 P.56
- 自宅 P.56
- ジャンル P.56
- 履歴 P.54
- マップコード*4 P.57
- 緯度・経度*4 P.57
- 郵便番号*4 P.57

*4 目的地ショートカットへの登録はできません。

情報・設定メニュー



- 情報 右記
- ナビ設定 P.169
- オーディオチューン P.120
- システム設定 P.174
- 画面OFF P.18
- スマホ連携アプリ選択 P.135

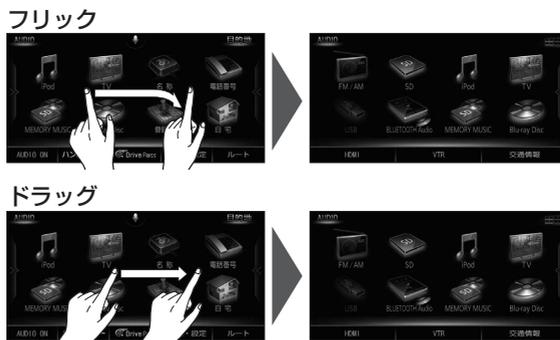
情報メニュー



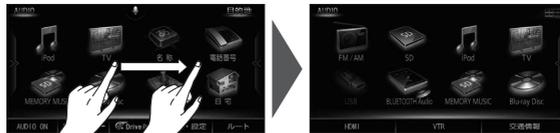
- 渋滞情報 P.75
- ecoドライブ P.154
- システム情報: ナビID、地図更新IDを表示
- バージョン情報: ソフトのバージョンを表示
- GPS情報 P.16
- ETC情報 P.161
- ドライブレコーダー P.164
- 車両信号情報 P.19
- 拡張ユニット情報 P.20

フリック/ドラッグ操作での切り換えかた

ツートップメニュー/目的地メニュー/オーディオメニューは、左右にフリック/ドラッグして切り換えることもできます。



フリック



- *1 PCなどで保存したデータ(音楽/静止画/動画)の再生
- *2 本機でSDメモリーカードに録音した音楽データの再生
- *3 オーディオショートカットへの登録はできません。

メニュー画面の操作

ツートップメニューに表示させる項目を変更する

オーディオメニューの並びを変更する

- 1 オーディオメニュー (P.24) から  を選ぶ
- 2 カスタマイズ画面から入れ換えたい項目を選ぶ
例:
「TV」のかわりに「FM/AM」をツートップメニューに表示するには
① **TV** を選ぶ
② **FM/AM** を選ぶ



- **AUDIO初期化**
オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。
- **全初期化**
目的地メニュー・オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

- 選んだ項目が入れ換わります。



オーディオショートカットとしてツートップメニューに表示されます。

目的地メニューの並びを変更する

- 1 目的地メニュー (P.25) から  を選ぶ
- 2 カスタマイズ画面から入れ換えたい項目を選ぶ
例:
「名称」のかわりに「履歴」をツートップメニューに表示するには
① **名称** を選ぶ
② **履歴** を選ぶ



- **目的地初期化**
目的地メニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。
- **全初期化**
目的地メニュー・オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

- 選んだ項目が入れ換わります。



目的地ショートカットとしてツートップメニューに表示されます。

メニューの背景色を変更する

- 1 カスタマイズ画面 (P.26) から **背景** を選ぶ



- 2 背景色を選ぶ



- 選んだ背景色に設定されます。
[お買い上げ時の設定: ボタンLED連動]
- **ボタンLED連動** を選ぶと、ボタンLED色に連動して背景色が変わります。
(ボタンLED色の変更→P.28)

ボタンLED色を変更する

1 情報・設定メニュー (P.25) から
システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から
ボタンLED色を選ぶ

3 ボタンLED色を選ぶ



- 選んだボタンLED色に設定されます。
- メニューの背景色が「ボタンLED連動」に設定されている場合は、背景色もボタンLED色と同じ設定になります。

オリジナルのボタンLED色を
作成するには (カスタマイズ)

1 左記手順3で、**CUSTOM**を選ぶ

2 色を調整する



- R (赤) / G (緑) / B (青) の掛け合わせで色を調整します。

調整のしかた

1 **R/G/B**のいずれかを選ぶ

2 **-10/-1/+1/+10**で調整する

お知らせ

- ボタンLED色をカスタマイズした場合、メニューの背景色が「ボタンLED連動」に設定されていても、メニュー背景色は変更されません。

セキュリティの設定をする

万一盗難にあった場合でも、セキュリティコードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報情報の漏洩を防ぐことができます。

セキュリティコードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。
お近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。
セキュリティコード解除に生じる費用は、お客様のご負担になります。

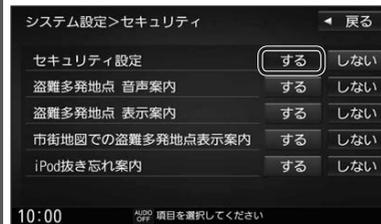
セキュリティコードを設定する

セキュリティコードは、忘れないようにメモしておいてください。

1 情報・設定メニュー (P.25) から
システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から**セキュリティ**を選ぶ

3 セキュリティ画面から
セキュリティ設定するを選ぶ



4 (初めて設定する場合のみ)

下記操作を行う

1 **OK**を選ぶ

2 初期パスワード「9876」を入力し、
決定を選ぶ

3 **はい**を選ぶ

5 **OK**を選ぶ

6 セキュリティコードを入力し、**決定**を選ぶ



- **修正**: 1文字削除
- 文字種: 数字・A~Fの大文字
- 文字数: 3文字~12文字

7 **はい**を選ぶ

- セキュリティコードが設定されます。

本機を起動時にセキュリティコード
入力画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外されたあとに本機を起動した場合のみ、セキュリティコード入力画面(下記)が表示されます。
セキュリティコードを入力してください。

セキュリティコードを入力し、
決定を選ぶ



- ロックが解除され、本機が再起動します。

セキュリティコードの設定を
解除する

他人に譲渡する場合などは、セキュリティ設定を解除してください。

1 セキュリティ画面(左記)から
セキュリティ設定しないを選ぶ

2 **OK**を選ぶ

3 セキュリティコードを入力し、
決定を選ぶ

- セキュリティ設定が解除されます。

セキュリティに関する案内の
設定をする

セキュリティ画面(左記)から
各項目の**する/しない**を選ぶ
(P.174)

はじめに

ボタンLED色を変更する / セキュリティの設定をする